

夏の経済教室中島先生とコラボ

千葉県立津田沼高等学校 杉田 孝之

1 本日の中島先生のご提案

- (1) なぜ経済学を学ぶのか。
- ・ 経済学は「考え方」である。
 - ・ 「考え方」を持つことの利点。
 - ・ 「考え方」の基本をマスターする。
- (2) 中島先生は、高校野球、大相撲、お寺などをもとに、経済学の研究テーマに
- 身近な疑問(=問い)から経済は「おもしろい」と思うきっかけになるのでは？
この「おもしろい」が、生徒にとって経済(学)は「学びがいがある」があるかも…。
- 経済学習で毎時間生徒に「問い(=なぜ?)」を持たせる必要がある。
- 授業者が経済学習で「問い(=なぜ?)」を持たせ続け、中島先生のように教材に本質性、具体性、関心適合性、発展性等があれば、「学びがいがある」学びに！
- ところで、「問い」は「公共」学習指導要領にどう記載されているか？
- 「公共」の学習内容・指導の改善・充実させるために、社会との関わりを意識した「主題」や「問い」を設け、追究したり探究したりする学習を重視。

2 中島先生のご提案をふまえ、「回転すし」の授業案を考えてみました

- 目標：市場のしくみや価格の決まり方、市場競争の現状について「回転すし」を主題に理解する(=生徒に腑に落ちさせる、何だそうだったのか…)
- そもそも市場：完全競争市場が前提
 - 売り手と買い手はともに多数、それぞれの売り手が販売する財は同質など

※ 本授業案の単元構成と Worksheet は本日の4コマ目の時間帯に提案します！

- (1) 「回転すし」理解のために以下資料を活用

資料出所 http://mitsuo-ikeda.la.cocacn.jp/bind_final/bind7-7.pdf
<https://www.sbbit.jp/article/cont1/81233>

<https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00337/022000082/>

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2101/07/news027.html>

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/200948>

(2) 簡単な授業案

① 導入(つかみ) 「回転すし」について、HPを活用して調べてみよう！

スシローは？ すしざんまいは？ はま寿司は？ 銚子丸は？

予想される解答例

- A すしを回すことで様々なすしがあることを客に知らせる。
- B すしの価格を均一化し、客が来店しやすくする。
- C すし以外のメニューも多くし、様々な世代が来やすくする。
- D 解体ショーやブランドなどで客を引きつけている。



② 展開

1 問い 「回転すし」はどんな工夫や戦略をしているのだろうか？

～各「回転すし」のHPをまとめ、新たな「問い」を立ててみよう～

予想される解答例や問い

- A 均一価格から高級化、多価格化へ 対 あえて、低均一価格を続ける
 - ① 均一低価格にこだわる「回転すし」
 - ② 均一価格にこだわらず多価格、高級化する「回転すし」
- B サイドメニューを充実
 - 麺類やデザートなど「回転すし」にすし以外のメニューが充実している
- C 他の回転すしとは異なる戦略、例えば接客に力を入れる
 - 従来の「回転すし」の有り様、接客とは異なる営業形態
 - この営業形態は？
- D とんりの人がブリをとることが分かるように、さまざまな運搬法ですしを客席へ
 - そもそもDとは？

2 A～Dは、どんな経済や経営の考え方が入っているのだろう？

A～C：差別化：同分類にあるすしを、他社と比べ異なるすしやサービスを作り出す

C：非価格競争 ← (すし以外で付加価値をつけ)価格以外で競争

D：(正の)外部性(=外部経済)：市場を通じることなく、プラスの影響を受けている

つまり、どこどこの…(=回転すし)では、…？

→ さまざまな差別化=A～Cがあれば、回転寿司を利用する消費者の満足度は？

→ 外部性があるから、回転すしは従来のすし店よりも、低価格でも利益が上がるしくみができている

→ 「となりに流れてきたすしは美味しそうに見える…」

以下回転すし利用者の声

「回転寿司では基本的にオーダーだけど、その待っている間に回っているものを見るのが好きなんだけどな…」

「回ってくる中から食べたいものを見つけたり気が変わったりするのが回転寿司の楽しみなのに…」

出所 <https://www.chibanippo.co.jp/news/national/1034646>

「他者の消費が増えるほど需要が増加する現象」←消費の外部性

出所

<https://www.jmrlsi.co.jp/knowledge/yougo/my10/my1033.html>

③ まとめ

今回の「回転すし」の工夫や戦略を考えた内容をもとにして、経済や経営を学ぶ際、どんな「経済の考え方や学び方」が必要か、まとめてみよう！

予想される解答例

1 世の中にあるさまざまな商品やサービスの事例を挙げ、企業が利益を出す工夫を調べたり、考えたりする。

2 世の中にある商品やサービスの背後には、「経済や経営の考え方」が隠れていそう…

→だからこそ…？

3 中島先生への質問

- (1) 先生は大相撲、お寺、障がい者など、おおよそ経済学とは親和性がない事例を経済学的に研究されるきっかけや出発点等とはどんな点だったのでしょうか。
- (2) 企業秘密だと推察いたしますが、(1)の事例を経済学的に分析、研究する際、常に心がけている点、取材や下調べの方法など、ご教示ください。
- (3) (1)や(2)で研究された内容を、慶応の学生に授業でご実践される際、特に気を使っている点があれば、ご教示ください。

中島先生のご提案をふまえた「回転すし」の授業案単元構成

千葉県立津田沼高等学校 杉田 孝之

1 本単元の目標

「回転すし」を主題に、市場のしくみや価格の決まり方、市場競争の現状について、多面的・多角的に理解する

2 単元構成

1 時間目：「回転すし」チェーン調べと価格戦略(本時)

2 時間目：供給側の問題（輸入、農産物、労働市場など）

3 時間目：需要側の問題（合理的ではない個人、少しだけ行動経済学へ…）

4 時間目：市場の失敗(なぜ政府が必要なのか？スシロー迷惑動画事件)

5 時間目：ふりかえり(教科書で市場単元について再度確認)

→ 教科書の市場単元と現実の市場は…？

→ 「経済の考え方」を学ぶ意義は？

公共 Worksheet 市場を「回転すし」から考える

千葉県立津田沼高等学校 杉田 孝之

1 「回転すし」チェーンについて、HPを活用して調べてみよう！

※ 各「回転すし」チェーンの特徴を調べてグループで共有しよう！



※ ヒント：

- 1 「回転すし」の種類、価格は？
- 2 来店しやすい工夫は？
- 3 「回転すし」のすし以外の特徴は？

2 「回転すし」チェーンはどんな工夫や戦略をしているのだろうか？

(1) 「回転すし」チェーンの工夫や戦略のまとめ

スシロー	すしざんまい	はま寿司	銚子丸

各「回転すし」チェーンの特徴をまとめてみて…？ 「問いは？」

→ヒント：従来の「回転すし」と今の「回転すし」は？

1

2

(2)「回転すし」チェーンには、どんな経済や経営の考え方が入っているのだろう？

- ① (差別化) : 同分類にあるすしを、他社と比べ異なるすしやサービスを作り出す
- ② (正の外部性) : 市場を通じることなく、プラスの影響を受けている

①、②以外には？

- ③ (): _____

3 まとめ

今回の「回転すし」チェーンの工夫や戦略を考えた内容をもとにして、経済や経営を学ぶ際、どのような「経済の考え方や学び方」が必要か、まとめてみよう！

※ ヒント：各「回転すし」チェーンの違いや調べる過程で気づいたことは？